

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・開所から現在まで医師により終末期と判断され看取り介護を希望された事例が無い。入居者がその状態に陥った場合に、本人の意思ならびに家族の意向を最大限に尊重し入居者、家族の支援を最後まで継続完遂できるよう、体制の点検、職員教育、囑託医師との連携を向上させていく必要がある。	・家族等の信頼協力関係の向上。 ・看取りに関する職員教育の充実。 ・囑託医師と看取り介護に向けた検討会の実施。	・ご家族との連携は、月一回の状況報告に加え面会時や家族会等の機会や特変時の細かな連絡報告を行う。 ・年間研修計画に看取りに関する研修を定期的に盛り込む。2ヶ月に1回の開催とし事例検討も加える。 ・3か月に一度、囑託医師と住診時の際に看取りに対して様々な検討を繰り返していく。	12カ月
2	35	・事業所全体での連携した災害対策を今後も推進し、災害に強い事業所作りに取り組んでいく必要がある。又、地域の防災の拠点になれるよう地域コミュニティ、地域住民との協力体制を構築したい。	・地域消防団、近隣住民と協力体制を構築し、一緒に防災訓練を行う。	・火災、地震、水害と想定される有事における避難経路の把握と地元消防団及び近隣住民を巻き込んだ災害訓練を年2回以上実施する。 ・地域コミュニティ主催防災訓練への職員の参加。	12カ月
3					カ月
4					カ月
5					カ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。
評価結果の通知を受けた日から概ね2週間から30日以内に作成し、市町と評価機関に提出してください。(提出必須)